



# 上海日本商工クラブ 第29回テニス大会

2014年5月25日(日)、本大会は270名(135組)の参加者(当日7組14名の棄権)を得て、上海国際テニスセンターで開催され、大いに盛り上がった。上海日本商工クラブ主催のテニス大会は、上海でも最大規模の大会であり、回を重ねる毎に参加者人数が増えている。

2012年には325名となり、1日では終了出来ないほどの規模になった。昨年からは、参加者の体調管理の面から見直しを行い、288名を定員として、参加者募集を行っている。

当商工クラブのテニス大会は、当クラブ部会の当番企業、ボランティアベースの会員及び前大会の各クラス(\*1)(Dクラスは除く)優勝・準優勝者の幹事団に支えられている。

今大会は、当日の朝の天気予報では雨天であったにも関わらず、参加者、幹事団の祈りが通じ、在上海日本国領事館丸山首席領事のご参加を得て無事開会式を行い、雨による中断もなく表彰式を終えることができた。早朝の受付時には、前日に降った雨水がコートに残っており、そのままでは試合をスタートすることができなかつたため、幹事団が雨水除去作業を始めた。しかし、このままでは試合開始を大幅に遅らせる必要があつたため、参加者に協力を依頼したところ、快諾いただき、



原テニス運動委員長(右)と浅川委員(左)からAクラス優勝者(中央)へトロフィー贈呈

全員参加で作業を行い、30分遅れてスタートすることができた。

成績優秀者は、表のとおりである。室外7面、室内2面の計9面で、熱戦が繰り広げられた。トーナメント方式の試合であるため、初戦で敗戦してしまうと、その後、全く試合がなくなってしまう。そのため、初戦(各自の一つ目の試合)敗退者のうち、希望者を対象にコンソレーション(敗者復活戦)を実施した。コンソレーションも本線に負けず熱戦が繰り広げられ、たくさんの観客の大きな歓声に包まれ大いに盛り上がった。

テニス大会のもう一つの楽しみであるラッキードローは、厳正に抽選が行われた。ラッキードローの商品は、会員企業44社から協賛いただいた。また、各クラスの優勝者向けには、複数枚の日本往復航空券が含まれ、優勝者による豪華賞品争奪ジャンケン大会も盛り上がった。



参加者全員で雨水除去作業

今回は、10月中旬か下旬を予定している。記念すべき第30回大会となり、より多くの参加者が見込まれる。多数の会員の皆様のご参加いただき、次回も盛り上がる大会となることを期待している。

(\*1)Aクラス(総領事杯):上級~中上級(中学生以上)

Bクラス:中級~初中級(中学生以上)B1(性別不問)、B2(女子)

Cクラス:初級者~初学者(小学生も可)

Dクラス:小学生

クラス	順位	氏名
Aクラス	優勝	佐々木 遼介・森 太樹ペア
	2位	陳 威儒・楠山 暢也ペア
	3位	善野 吉博・濱田 洋史ペア 松本 良一・中嶋 昌士ペア
B1クラス	優勝	増尾 憲治・兼子 佳大ペア
	2位	森 栄介・佐々木 尚ペア
B2クラス	優勝	高橋 恵子・橋本 明子ペア
	2位	小川 未央・久壽米木 るみ子ペア
Cクラス	優勝	陸 中立・澤田 智子ペア
	2位	眞鍋 楓果・門奈 亜優ペア
Dクラス	優勝	大西 喜之・巖 惟月ペア
	2位	豊田 志在・森下 慶之ペア